

P98992

Operator's Guide

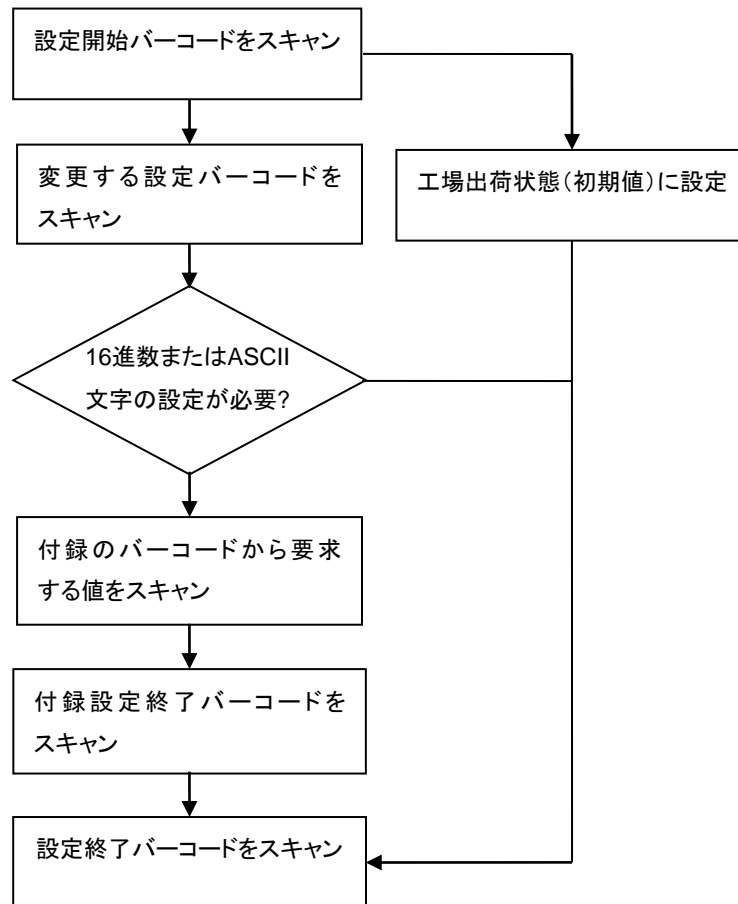


目次

セットアップ フローチャート.....	4
PS800Z 初期設定	5
Part I システム情報	6
ファームウェアバージョン.....	6
Part II キーボードウェッジパラメーター	7
2.1 ターミナルタイプ.....	7
2.2 言語選択	7
2.3 ファンクションキー エミュレーション.....	8
2.4 ALT モード	8
2.5 Caps Lock	8
2.7 文字間ディレイ	10
2.8 データ転送後ディレイ (キーボードウェッジ)	10
2.9 キーボード速度	10
2.10 付加文字 1 (Termination 1) 設定.....	10
2.11 付加文字 2 (Termination 2) 設定.....	11
Part III システム設定	12
3.1 スキャンモード	12
3.2 ブザー	14
3.2.1 ブザー周波数設定.....	14
3.2.2 ブザー時間設定.....	14
3.2.3 起動音設定	14
3.2.4 読取り成功音設定.....	15
3.3 文字列設定	16
3.3.1 プリフィックス (Prefix) およびサフィックス (Suffix) 設定.....	16
3.3.2 挿入文字グループ (G1/G2) 設定.....	17
3.3.3 コード ID 転送設定.....	18
3.4 反転バーコード設定.....	19
Part IV バーコードタイプ設定	20
4.1 UPC-A	22

4.2 UPC-E	25
4.3 EAN-13	28
4.4 EAN-8	31
4.5 Code39	34
4.6 Codabar	37
4.7 Code93	40
4.8 Code 128	42
4.9 Interleaved 2 of 5.....	45
4.10 Industrial 2 of 5.....	47
4.11 Matrix 2 of 5	49
4.12 MSI/Plessey	51
4.13 Code 32	54
4.14 Code 11	56
4.15 GS1 Databar	58
4.16 Telepen	60
4.17 China Post Code.....	62
付録A 英数字バーコード	64
付録B ASCII コード表	65
付録C ファンクションキー エミュレーター一覧	65
付録D ファンクションキー エミュレートバーコード	66

セットアップ フローチャート



備考:

工場出荷状態（初期値）の値は<>で囲まれ、太字で表示されています。

PS800Z 初期設定

注意：バーコードリーダーは設定が完了した状態で出荷しております。
パソコンに接続するだけで使用できます。

アルファ出荷状態（初期値）に戻すときだけ、下記のバーコードを読み取ってください。

- | | | | |
|---|--|----|---|
| 1 | 
+M%9S
設定開始 | 6 | 
UBB
GS1 Databar Limited 有効 |
| 2 | 
+M%9D
初期化 | 7 | 
UCB
GS1 Databar Expanded 有効 |
| 3 | 
BBF
日本語キーボード | 8 | 
UFA
GS1 Databar のアプリケーション
識別子(AI)を付加する |
| 4 | 
FCB
UPC-A の先頭に 0 を付加する | 9 | 
UEA
GS1 Databar チェック
デジット転送 |
| 5 | 
UAB
GS1 Databar Omnidirectional 有効 | 10 | 
+M%9E
設定終了 |

以上で初期設定が完了いたしました。

Part I システム情報

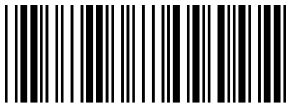
ファームウェアバージョン

次のバーコードをスキャンすると、ファームウェアのバージョン情報が表示されます。



+M%9S

設定開始



+M%9V

ファームウェアバージョン



+M%9E

設定終了

Part II キーボードウェッジパラメーター

2.1 ターミナルタイプ



+M%9S

設定開始



BAA

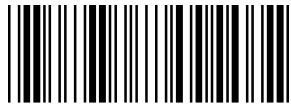
< IBM AT >



+M%9E

設定終了

2.2 言語選択



+M%9S

設定開始



BBA

American



BBD

France



BBB

Italian



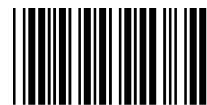
BBE

Germany



BBC

Spanish



BBF

< 日本語 >



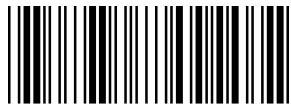
+M%9E

設定終了

備考：

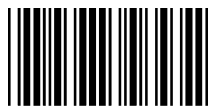
言語選択バーコードをスキャンすることで、キーボードの言語タイプを設定できます。要求する言語が見つからない場合、2.4 ALT モードを参照してください。

2.3 ファンクションキー エミュレーション



+M%9S

設定開始



BCA

< 無効 >



BCB

有効

2.4 ALT モード



BEA

< 無効 >



BEB

有効

2.5 Caps Lock



BFA

< 無効 >



BFB

有効

2.6 数字キー



BGA

< 無効 >



BGB

有効



+M%9E

設定終了

備考 1：

ALT モードを有効にすると、Microsoft システム内のローカルキーボードをエミュレートします。言語選択のバーコードに要求する言語が見つからない場合、ALT モードを有効にすることで対応する言語のキーボードをエミュレートできる可能性があります。

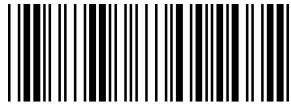
備考 2：

本機はCapsLockキーをエミュレートすることが可能です。

備考 3：

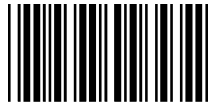
本機は数字キーをエミュレートすることが可能です。

2.7 文字間ディレイ



+M%9S

設定開始



BHA

有効 (00H, 00-64H*1msec)

2.8 データ転送後ディレイ (キーボードウェッジ)



BIA

有効 (00H, 00-0AH*100msec)

2.9 キーボード速度



BJA

有効 (00H, 00-08H)

2.10 付加文字 1 (Termination 1) 設定



BKA

None



BKB

< CR >



BKC

TAB



BKD

ESC

2.11 付加文字 2 (Termination 2) 設定



BKE

< None >



BKF

CR



BKG

TAB



BKH

ESC



+M%9E

設定終了

備考：

付加文字 1 および付加文字 2 は読取ったバーコードの後に付加されるデータです。
バーコードデータと共に転送されます。

付加文字 1 および付加文字 2 のフォーマットは次のようになっています。

プリフィックス	バーコードデータ	サフィックス	Termination 1	Termination 2
---------	----------	--------	---------------	---------------

なお、プリフィックス、サフィックスの詳細については、「3.3.1 プリフィックス (Prefix) およびサフィックス (Suffix) 設定」をご覧ください。

Part III システム設定

3.1 スキャンモード



+M%9S

設定開始



EAA

トリガモード



EAB

< 自動オフモード >



EAC

連続読取り (トリガオフ) モード



EAD

テストモード



EAE

LED 発光モード



EAF

連続読取り (タイムアウト) モード



EAG

フラッシュモード



EAH

連続読取り (トリガ無し) モード



+M%9E

設定終了

備考：

トリガモード

トリガを押すとスキャンを開始します。トリガが離されるか、またはバーコード読取り後にスキャンを停止します。

自動オフモード

トリガを押してスキャン開始します。タイムアウト後またはバーコード読取り後にスキャンを停止します。

連続読取り(トリガオフ)モード

トリガを押すとスキャナは連続読取り(トリガオフ)モードに入ります。ただし、同一バーコードを連続で読取ることはできません。同一バーコードを読取る場合は、一度本機をスキャン範囲外に移動する必要があります。もう一度トリガを押すことでスキャンを停止します。

テストモード

トリガを押すとスキャナはテストモードに入ります。トリガがもう一度押されるまで読取りをし続けます。同バーコードの連続読取りも可能です。もう一度トリガを押すことでスキャンを停止します。

LED 発光モード

トリガを押すとスキャナは LED 発光モードに入ります。LED 発光中にトリガを押すことでバーコードを読取ります。LED は常に発光をし続けます。

連続読取り(タイムアウト)モード

トリガを押すとスキャナは連続読取り(タイムアウト)モードに入ります。動作は連続読取り(トリガオフ)モードと同じになります。ただし、一定時間読取りを行わないとタイムアウトになりスキャンは停止します。

フラッシュモード

トリガを押すとスキャナはフラッシュモードに入ります。3秒間隔でスキャンLEDが点滅します。一度読取りを行うと、本機をバーコードの読取り範囲外に移動するまでLEDは発光し続けます。続けて読取りを行う場合はバーコードの読取り範囲外に移動してください。

連続読取り(トリガ無し)モード

トリガを押すとスキャナは連続読取り(トリガ無し)モードに入ります。読取り動作は連続読取り(トリガオフ)モードと同じです。ただし、もう一度トリガを押してもスキャンは停止しません。別のモードに変更するか、本機とPCとの接続を切断するまでスキャンは停止しません。

3.2 ブザー

3.2.1 ブザー周波数設定



+M%9S

設定開始



EBA

低



EBB

< 中 >



EBC

高

3.2.2 ブザー時間設定



ECA

< 長 >



ECB

中



ECC

短

3.2.3 起動音設定



EDA

無効



EDB

< 有効 >

3.2.4 読取り成功音設定



EEA

無効



EEB

< 有効 >



+M%9E

設定終了

3.3 文字列設定

3.3.1 プリフィックス (Prefix) およびサフィックス (Suffix) 設定



+M%9S

設定開始



EFA

プリフィックス設定開始 (00H)



EGA

サフィックス設定開始 (00H)



+M%9E

設定終了

備考：

プリフィックスとサフィックスの最大文字数は 10 文字です。

プリフィックスとサフィックスを無しにする場合は NULL(00)に設定します。

初期値は NULL です。

プリフィックスとサフィックスのフォーマットは次のようになっています。

プリフィックス	バーコードデータ	サフィックス	Termination 1	Termination 2
---------	----------	--------	---------------	---------------

プリフィックスとサフィックスの設定方法：

プリフィックス設定開始またはサフィックス設定開始バーコードをスキャンします。

次に、付録 B ASCII コード表を参考に、付録 A 英数字バーコードを用いて任意の ASCII コードをスキャンします。

例) サフィックスに # を設定したい場合

- ① サフィックス設定開始バーコードをスキャンします。
- ② 付録 A 英数字バーコードの「2」+「3」をスキャンします。
- ③ 付録設定完了バーコードをスキャンします。
- ④ 設定終了バーコードをスキャンします。

これでサフィックスに # (23) が設定されます。

なお、Termination 1 および 2 の詳細については、「2.10 付加文字 1 (Termination 1) および「2.11 付加文字 2 (Termination 2)」をご覧ください。

3.3.2 挿入文字グループ (G1/G2) 設定



+M%9S

設定開始



EHA

G1 文字列設定開始 (00H)



EIA

G2 文字列設定開始 (00H)



EJA

G1 文字列の挿入位置設定開始 (00H)



EKA

G2 文字列の挿入位置設定開始 (00H)



+M%9E

設定終了

備考：

一つのグループに最大 10ASCII 文字まで挿入可能です。文字を挿入しない場合は NULL(00)を設定します。初期値は NULL です。

文字列挿入方法

設定開始バーコードをスキャンし、G1 文字列 (G2 文字列) 設定開始バーコードをスキャンします。

次に、付録 B より要求する値の ASCII コードを見つけてください。

例えば、TAB の値を設定したい場合は 09 をスキャンします。

ASCII コードが設定されたら、付録設定完了バーコードをスキャンします。

最後に設定終了バーコードをスキャンします。

挿入位置設定方法

G1 文字列 (G2 文字列) の挿入位置設定開始バーコードをスキャンします。

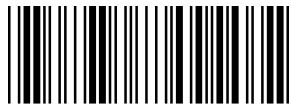
挿入したい位置を付録 A のバーコードから 16 進数の 2 桁で設定してください。

例えば 10 文字目に挿入したい場合は、0A をスキャンします。

ASCII コードが設定されたら、付録設定完了バーコードをスキャンします。

最後に設定終了バーコードをスキャンします。

3.3.3 コード ID 転送設定



+M%9S

設定開始



ELA

< 無効 >



ELB

有効



+M%9E

設定終了

備考：

バーコードデータにコードIDを付加して転送する場合は、コードID転送を有効にしてください。

バーコードのフォーマットは、コードID+バーコードデータです。

3.4 反転バーコード設定

黒地に白色のバーのバーコード（反転色バーコード）を読取る場合は、反転色バーコードを設定してください。



+M%9S

設定開始



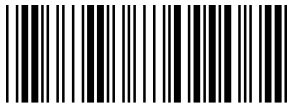
ENA

< 通常色バーコード >



ENB

反転色バーコード



+M%9E

設定終了

Part IV バーコードタイプ設定

バーコード 有効/無効：各バーコードタイプの有効/無効の設定バーコードをスキャンすることでバーコードの読取り可/不可を設定できます。

コード ID：各バーコードのコード ID を設定することができます。コード ID を付加して転送する場合は、3.3.3 コード ID 転送を有効にしてください。

コード ID 設定方法：

1. 設定開始バーコードをスキャンしてください。
2. コード ID 設定バーコードをスキャンしてください。
3. 付録 A から要求する ASCII コード (2 桁) をスキャンしてください。
4. 付録設定終了バーコードをスキャンしてください。
5. 設定終了バーコードをスキャンしてください。

チェックデジット計算：バーコードのチェックデジットを計算します。

チェックデジット転送：チェックデジット転送有効/無効バーコードをスキャンすることでチェックデジットの転送の有無が設定できます。

先頭桁切捨て：指定した数だけ読取ったバーコードの先頭の桁数を切捨てします。

先頭桁切捨て設定方法：

1. 設定開始バーコードをスキャンしてください。
2. 先頭桁切捨て設定バーコードをスキャンしてください。
3. 付録 A から要求する 2 桁 (16 進数) の数字をスキャンしてください。1 桁の数字の場合は 0 を先行させてください。
4. 付録設定終了バーコードをスキャンしてください。
5. 設定終了バーコードをスキャンしてください。

後尾桁切捨て：指定した数だけ読取ったバーコードの先頭の桁数を切捨てします。

後尾桁切捨て設定方法：

1. 設定開始バーコードをスキャンしてください。
2. 後尾桁切捨て設定バーコードをスキャンしてください。
3. 付録 A から要求する 2 桁 (16 進数) の数字をスキャンしてください。1 桁の数字の場合は 0 を先行させてください。
4. 付録設定終了バーコードをスキャンしてください。
5. 設定終了バーコードをスキャンしてください。

挿入文字：5.3.2 挿入文字グループ (G1/G2) 設定で設定した挿入文字及び挿入位置にコードを挿入します。

最小コード長：読取るバーコードの最小コード長を設定します。設定した以下の桁数のバーコードは読取りが不可能になります。ただし、00 を設定した場合、本設定は無効となります。

最小コード長設定方法：

1. 設定開始バーコードをスキャンしてください。
2. 最小コード長設定バーコードをスキャンしてください。
3. 付録 A から要求する 2 桁 (16 進数) の数字をスキャンしてください。1 桁の数字の場合は 0 を先行させてください。
4. 付録設定終了バーコードをスキャンしてください。
5. 設定終了バーコードをスキャンしてください。

最大コード長：読取るバーコードの最大コード長を設定します。設定した以上の桁数のバーコードは読取りが不可能になります。

最大コード長設定方法：

1. 設定開始バーコードをスキャンしてください。
2. 最大コード長設定バーコードをスキャンしてください。
3. 付録 A から要求する 2 桁 (16 進数) の数字をスキャンしてください。1 桁の数字の場合は 0 を先行させてください。
4. 付録設定終了バーコードをスキャンしてください。
5. 設定終了バーコードをスキャンしてください。

アドオン：特定のバーコードに付加されるアドオンの読取り有無を設定します。
(例 UPC-A+5, UPC-E+2, EAN-13+5, EAN-8+2)。

先頭 0 切捨て設定：バーコードデータの先頭の 0 を切捨てします。

4.1 UPC-A

4.1.1 UPC-A 有効/無効



+M%9S

設定開始



FAA

無効



FAB

< 有効 >

4.1.2 コード ID 設定



FBA

コード ID 設定 (46H, 20-7EH)

4.1.3 UPC-A の先頭に 0 を付加する



FCA

無効



FCB

< 有効 >

4.1.4 UPC-A チェックデジット転送



FDA

無効



FDB

< 有効 >

4.1.5 先頭0切捨て設定



FEA

< 無効 >



FEB

有効

4.1.6 先頭桁切捨て



FFA

先頭桁切捨て設定開始(00H, 00-0DH)

4.1.7 後尾桁切捨て



FGA

後尾桁切捨て設定開始(00H, 00-0DH)

4.1.8 挿入文字



FHA

< None >



FHB

G1



FHC

G2

4.1.9 UPC-A アドオン



FIA

< None >



FIB

2 digits



FIC

5 digits



FID

2 or 5 digits



FIE

ALL



+M%9E

設定終了

備考：

UPC-A アドオンを ALL に設定した場合、アドオンの有無に関わらず、全ての UPC-A が読み取り可能となります。

4.2 UPC-E

4.2.1 UPC-E 有効/無効



+M%9S

設定開始



GAA

無効



GAB

< 有効 >

4.2.2 コード ID 設定



GBA

コード ID 設定 (47H, 20-7EH)

4.2.3 UPC-E から UPC-A への変換



GCA

< 無効 >



GCB

有効

4.2.4 UPC-E チェックデジット転送



GDA

無効



GDB

< 有効 >

4.2.5 先頭0切捨て



GEA

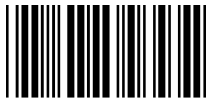
< 無効 >



GEB

有効

4.2.6 先頭桁切捨て



GFA

先頭桁切捨て設定開始(00H, 00-0DH)

4.2.7 後尾桁切捨て



GGA

後尾桁切捨て設定開始(00H, 00-0DH)

4.2.8 挿入文字



GHA

< None >



GHB

G1



GHC

G2

4.2.9 UPC-E アドオン



GIA

< None >



GIB

2 digits



GIC

5 digits



GID

2 or 5 digits



GIE

ALL



+M%9E

設定終了

備考：

UPC-E アドオンを ALL に設定した場合、アドオンの有無に関わらず、全ての UPC-E が読み取り可能となります。

4.3 EAN-13

4.3.1 EAN-13 有効/無効



+M%9S

設定開始



HAA

無効



HAB

< 有効 >

4.3.2 コード ID 設定



HBA

コード ID 設定 (48H, 20-7EH)

4.3.3 EAN-13 チェックデジット転送



HCA

無効



HCB

< 有効 >

4.3.4 EAN-13 から ISBN/ISSN への変換



HDA

< 無効 >



HDB

有効

4.3.5 先頭桁切捨て



HEA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-0DH)

4.3.6 後尾桁切捨て



HFA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-0DH)

4.3.7 挿入文字



HGA

< None >



HGB

G1



HGC

G2

4.3.8 EAN-13 アドオン



HHA

< None >



HHB

2 digits



HHC

5 digits



HHD

2 or 5 digits



HHE

ALL



+M%9E

設定終了

備考：

EAN-13 アドオンを ALL に設定した場合、アドオンの有無に関わらず、全ての EAN-13 が読み取り可能となります。

4.4 EAN-8

4.4.1 EAN-8 有効/無効



+M%9S

設定開始



IAA

無効



IAB

< 有効 >

4.4.2 コード ID 設定



IBA

コード ID 設定 (49H, 20-7EH)

4.4.3 EAN-8 チェックデジット転送



IDA

無効



IDB

< 有効 >

4.4.4 先頭桁切捨て



IEA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-0DH)

4.4.5 後尾桁切捨て



IFA

後尾桁切捨て設定開始(00H, 00-0DH)

4.4.6 挿入文字



IGA

< None >



IGB

G1



IGC

G2

4.4.7 EAN-8 アドオン



IHA

< None >



IHB

2 digits



IHC

5 digits



IHD

2 or 5 digits



IHE

ALL



+M%9E

設定終了

備考：

EAN-8 アドオンを ALL に設定した場合、アドオンの有無に関わらず、全ての EAN-8 が読み取り可能となります。

4.5 Code39

4.5.1 CODE39 有効/無効



+M%9S

設定開始



JAA

無効



JAB

< 有効 >

4.5.2 コード ID 設定



JBA

コード ID 設定(4AH, 20-7EH)

4.5.3 Code 39 チェックデジット検証



JCA

< 無効 >



JCB

有効

4.5.4 Code 39 チェックデジット転送



JDA

無効



JDB

< 有効 >

4.5.5 Code 39 フルアスキー変換



JEA

< 無効 >



JEB

有効

4.5.6 Code 39 スタート/ストップキャラクタ転送



JLA

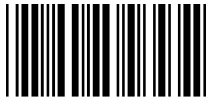
< 無効 >



JLB

有効

4.5.7 最小コード長 (初期値 01H)



JFA

最小コード長設定 (01H, 00-32H)

4.5.8 最大コード長 (初期値 32H)



JGA

最大コード長設定 (32H, 00-32H)

4.5.9 先頭桁切捨て



JHA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-32H)

4.5.10 後尾桁切捨て



JIA

後尾桁切捨て設定開始(00H, 00-32H)

4.5.11 挿入文字



JKA

< None >



JKB

G1



JKC

G2



+M%9E

設定終了

4.6 Codabar

4.6.1 Codabar 有効/無効



+M%9S

設定開始



KAA

無効



KAB

< 有効 >

4.6.2 コード ID 設定



KBA

コード ID 設定 (4BH, 20-7EH)

4.6.3 Codabar チェックデジット計算



KCA

< 無効 >



KCB

有効

4.6.4 Codabar チェックデジット転送



KDA

無効



KDB

< 有効 >

4.6.5 データ結合



KEA

< 無効 >



KEB

有効

4.6.6 Codabar スタートストップ文字設定



KFA

ABCD/ABCD



KFB

< abcd/abcd >



KFC

abcd/tn*e

4.6.7 Codabar スタートストップ文字転送



KGA

< 無効 >



KGB

有効

4.6.8 最小コード長 (初期値 01H)



KHA

最小コード長設定 (01H, 01-3CH)

4.6.9 最大コード長 (初期値 32H)



KIA

最大コード長設定 (32H, 01-3CH)

4.6.10 先頭桁切捨て



KJA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-3CH)

4.6.11 後尾桁切捨て



KKA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-3CH)

4.6.12 挿入文字



KLA

< None >



KLB

G1



KLC

G2



+M%9E

設定終了

4.7 Code93

4.7.1 Code93 有効/無効



+M%9S 設定開始



LAA 無効



LAB < 有効 >

4.7.2 コード ID 設定



LBA コード ID 設定 (4CH, 20-7EH)

4.7.3 Code93 チェックデジット計算



LCA 無効



LCB < 有効 >

4.7.4 Code93 チェックデジット転送



LDA < 無効 >



LDB 有効

4.7.5 最小コード長 (初期値 01H)



LEA

最小コード長設定 (01H, 01-50H)

4.7.6 最大コード長 (初期値 32H)



LFA

最大コード長設定 (32H, 01-50H)

4.7.6 先頭桁切捨て設定



LGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.7.7 後尾桁切捨て設定



LHA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.7.8 挿入文字



LIA

< None >



LIB

G1



LIC

G2



+M%9E

設定終了

4.8 Code 128

4.8.1 Code128 有効/無効



+M%9S 設定開始



MAA 無効



MAB < 有効 >

4.8.2 コード ID 設定



MBA コード ID 設定 (4DH, 20-7EH)

4.8.3 Code128 チェックデジット計算



MCA 無効



MCB < 有効 >

4.8.4 Code128 チェックデジット転送



MDA < 無効 >



MDB 有効

4.8.5 FNC2 データ結合



MEA

< 無効 >



MEB

有効

4.8.6 Code128 CodeID 付加 有効/無効



MFA

< 無効 >



MFB

有効

4.8.7 FNC1 転送



MGA

< 無効 >



MGB

有効

4.8.8 最小コード長 (初期値 01H)



MHA

最小コード長設定 (01H, 01-7FH)

4.8.9 最大コード長 (初期値 32H)



MIA

最大コード長設定 (32H, 01-7FH)

4.8.10 先頭桁切捨て



MJA

先頭桁切捨て設定開始(00H, 00-7FH)

4.8.11 後尾桁切捨て



MKA

後尾桁切捨て設定開始(00H, 00-7FH)

4.8.12 挿入文字



MLA

< None >



MLB

G1



MLC

G2



+M%9E

設定終了

4.9 Interleaved 2 of 5

4.9.1 Interleaved 2 of 5 有効/無効



+M%9S

設定開始



NAA

無効



NAB

< 有効 >

4.9.2 コード ID 設定



NBA

コード ID 設定(4EH, 20-7EH)

4.9.3 Interleaved 2 of 5 チェックデジット計算



NCA

< 無効 >



NCB

有効

4.9.4 Interleaved 2 of 5 チェックデジット転送



NDA

無効



NDB

< 有効 >

4.9.5 最小コード長 (初期値 06H)



NEA

最小コード長設定 (06H, 02-50H)

4.9.6 最大コード長 (初期値 32H)



NFA

最大コード長設定 (32H, 02-50H)

4.9.7 先頭桁切捨て



NGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.9.8 後尾桁切捨て



NHA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.9.9 挿入文字



NIA

< None >



NIB

G1



NIC

G2



+M%9E

設定終了

4.10 Industrial 2 of 5

4.10.1 Industrial 2 of 5 有効/無効



+M%9S

設定開始



0AA

< 無効 >



0AB

有効

4.10.2 コード ID 設定



0BA

コード ID 設定 (4FH, 20-7EH)

4.10.3 Industrial 2 of 5 チェックデジット計算



0CA

< 無効 >



0CB

有効

4.10.4 Industrial 2 of 5 チェックデジット転送



0DA

無効



0DB

< 有効 >

4.10.5 最小コード長 (初期値 01H)



OEA

最小コード長設定 (01H, 01-32H)

4.10.6 最大コード長 (初期値 32H)



OFA

最大コード長設定 (32H, 01-32H)

4.10.7 先頭桁切捨て



OGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-32H)

4.10.8 後尾桁切捨て



OHA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-32H)

4.10.9 挿入文字



OIA

< None >



OIB

G1



OIC

G2



+M%9E

設定終了

4.11 Matrix 2 of 5

4.11.1 Matrix 2 of 5 有効/無効



+M%9S

設定開始



PAA

< 無効 >



PAB

有効

4.11.2 コード ID 設定



PBA

コード ID 設定 (50H, 20-7EH)

4.11.3 Matrix 2 of 5 チェックデジット計算



PCA

< 無効 >



PCB

有効

4.11.4 Matrix 2 of 5 チェックデジット転送



PDA

無効



PDB

< 有効 >

4.11.5 最小コード長 (初期値 01H)



PEA

最小コード長設定 (01H, 01-50H)

4.11.6 最大コード長 (初期値 32H)



PFA

最大コード長設定 (32H, 01-50H)

4.11.7 先頭桁切捨て



PGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.11.8 後尾桁切捨て



PHA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.11.9 挿入文字



PIA

< None >



PIB

G1



PIC

G2



+M%9E

設定終了

4.12 MSI/Plessey

4.12.1 MSI/Plessey 有効/無効



+M%9S

設定開始



RAA

< 無効 >



RAB

有効

4.12.2 コード ID 設定



RBA

コード ID 設定 (52H, 20-7EH)

4.12.3 MSI/Plessey チェックデジット計算



RCA

< 無効 >



RCB

MOD 10



RCC

MOD 10/10



RCD

MOD 11/10

4.12.4 MSI/Plessey チェックデジット転送



RDA

無効



RDB

< 有効 >

4.12.5 最小コード長 (初期値 01H)



REA

最小コード長設定 (01H, 01-3CH)

4.12.6 最大コード長 (初期値 32H)



RFA

最大コード長設定 (32H, 01-3CH)

4.12.6 先頭桁切捨て



RGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-3CH)

4.12.7 後尾桁切捨て



RHA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-3CH)

4.12.8 挿入文字



RIA

< None >



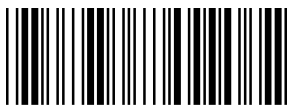
RIB

G1



RIC

G2



+M%9E

設定終了

4.13 Code 32

4.13.1 Code 32 有効/無効



+M%9S

設定開始



SAA

< 無効 >



SAB

有効

4.13.2 コード ID 設定



SBA

コード ID 設定 (53H, 20-7EH)

4.13.3 Code 32 チェックデジット計算



SCA

無効



SCB

< 有効 >

4.13.4 Code 32 チェックデジット転送



SDA

無効



SDB

< 有効 >

4.13.5 先頭桁切捨て



SGA

先頭桁切捨て設定開始(00H, 00-0AH)

4.13.6 後尾桁切捨て



SHA

後尾桁切捨て設定開始(00H, 00-0AH)

4.13.7 挿入文字



SIA

< None >



SIB

G1



SIC

G2



+M%9E

設定終了

4.14 Code 11

4.14.1 Code 11 有効/無効



+M%9S

設定開始



TAA

< 無効 >



TAB

有効

4.14.2 コード ID 設定



TBA

コード ID 設定 (54H, 20-7EH)

4.14.3 Code 11 チェックデジット計算



TCA

無効



TCB

< 有効 >

4.14.4 Code 11 チェックデジット転送



TDA

< 無効 >



TDB

有効

4. 14. 5 最小コード長 (初期値 01H)



TEA

最小コード長設定 (01H, 01-50H)

4. 14. 6 最大コード長 (初期値 32H)



TFA

最大コード長設定 (32H, 01-50H)

4. 14. 7 先頭桁切捨て



TGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4. 14. 8 後尾桁切捨て



THA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4. 14. 9 挿入文字



TIA

< None >



TIB

G1



TIC

G2



+M%9E

設定終了

4.15 GS1 Databar

4.15.1 GS1 Databar 有効/無効



+M%9S 設定開始



UAA 無効



UAB < 有効 >

4.15.2 GS1 Databar Limited 有効/無効



UBA 無効



UBB < 有効 >

4.15.3 GS1 Databar Expanded 有効/無効



UCA 無効



UCB < 有効 >

4.15.4 GS1 Databar から UPC/EAN への変換



UDA

< 無効 >



UDB

有効

4.15.5 アプリケーション識別子(AI)を付加する



UFB

無効



UFA

< 有効 >

4.15.6 GS1 Databar チェックデジット転送



UEB

無効



UEA

< 有効 >



+M%9E

設定終了

備考：

GS1 Databar のアプリケーション識別子(AI)を付加する(有効/無効)の対象は GS1 Databar Omnidirectional と GS1 Databar Limited になります。

GS1 Databar Expanded は設定に関係なく、常にアプリケーション識別子(AI)が付加されます。

また、GS1 Databar チェックデジット転送(有効/無効)の対象も GS1 Databar Omnidirectional と GS1 Databar Limited になります。

GS1 Databar Expanded は設定に関係なく常にチェックデジットが転送されます。

4.16 Telepen

4.16.1 Telepen 有効/無効



+M%9S 設定開始



VAA < 無効 >



VAB 有効

4.16.2 コード ID 設定



VBA コード ID 設定 (56H, 20-7EH)

4.16.3 Telepen チェックデジット計算



VCA 無効



VCB < 有効 >

4.16.4 Telepen チェックデジット転送



VDA 無効



VDB < 有効 >

4. 16. 5 最小コード長 (初期値 01H)



VEA

最小コード長設定 (01H, 01-32H)

4. 16. 6 最大コード長 (初期値 32H)



VFA

最大コード長設定 (32H, 01-32H)

4. 16. 7 先頭桁切捨て



VGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-0DH)

4. 16. 8 後尾桁切捨て



VHA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-0DH)

4. 16. 9 挿入文字



VIA

< None >



VIB

G1



VIC

G2



+M%9E

設定終了

4.17 China Post Code

4.17.1 China post Code 有効/無効



+M%9S

設定開始



QAA

< 無効 >



QAB

有効

4.17.2 コード ID 設定



QBA

コード ID 設定 (51H, 20-7EH)

4.17.3 China Post Code チェックデジット計算



QCA

< 無効 >



QCB

有効

4.17.4 China Post Code チェックデジット転送



QDA

無効



QDB

< 有効 >

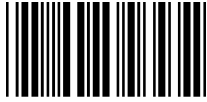
4.17.5 最小コード長 (初期値 01H)



QEA

最小コード長設定 (01H, 01-50H)

4.17.6 最大コード長 (初期値 32H)



QFA

最大コード長設定 (32H, 01-50H)

4.17.7 先頭桁切捨て



QGA

先頭桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.17.8 後尾桁切捨て



QHA

後尾桁切捨て設定開始 (00H, 00-50H)

4.17.9 挿入文字



QIA

< None >



QIB

G1



QIC

G2



+M%9E

設定終了

付録 A 英数字バーコード



0



A



1



B



2



C



3



D



4



E



5



F



6



Y



7



N



8



9



+M%9A

付録設定終了



+M%9E

設定終了

付録B ASCII コード表



















	0	1	2	3	4	5	6	7
0	NUL	DLE	SP	0	@	P	`	p
1	SOH	DC1	!	1	A	Q	a	q
2	STX	DC2	“	2	B	R	b	r
3	ETX	DC3	#	3	C	S	c	s
4	EOT	DC4	\$	4	D	T	d	t
5	ENQ	NAK	%	5	E	U	e	u
6	ACK	SYN	&	6	F	V	f	v
7	BEL	ETB	‘	7	G	W	G	w
8	BS	CAN	(8	H	X	h	x
9	HT	EM)	9	I	Y	i	y
A	LF	SUM	*		J	Z	j	z
B	VT	ESC	+	;	K	[k	{
C	FF	FS	,	<	L	¥	l	
D	CR	GS	-	=	M	}	m	}
E	SO	RS	.	>	N	^	n	~
F	SI	US	/	?	O	_	o	DEL











付録C ファンクションキー エミュレート一覧

	0	1
0	NULL	
1	UP	F1
2	DOWN	F2
3	LEFT	F3
4	RIGHT	F4
5	PAGE UP	F5
6	PAGE DOWN	F6
7		F7
8	BS	F8
9	TAB	F9
A		F10
B	HOME	ESC
C	END	F11
D	ENTER	F12
E	INSERT	
F	DELETE	

付録D ファンクションキー エミュレートバーコード

以下のバーコードをスキャンする前に Code39 フルアスキー変換を有効にしてください。

 UP (\$A)	 F1 (\$Q)
 DOWN (\$B)	 F2 (\$R)
 LEFT (\$C)	 F3 (\$S)
 RIGHT (\$D)	 F4 (\$T)
 PAGE UP (\$E)	 F5 (\$U)
 PAGE DOWN (\$F)	 F6 (\$V)
	 F7 (\$W)
 BS (\$H)	 F8 (\$X)
 TAB (\$I)	 F9 (\$Y)
	 F10 (\$Z)

 HOME (\$K)	 ESC (%A)
 END (\$L)	 F11 (%B)
 ENTER (\$M)	 F12 (%C)
 INSERT (\$N)	 F13 (%D)
 DELETE (\$O)	 F14 (%E)